

DOKIGAWA

リバーキーパーズ

RiverKeepers



つうしん

Vol.151(平成29年10月)

朝夕は涼しく過ごしやすくなりましたが、リバーキーパーズの皆様方はいかがお過ごしでしょうか。10月に入っても台風が上陸していますので、これからも最新の気象情報等に十分注意して下さい。

今回は、「樹木管理」、「四国の水辺八十八カ所 余島(天使の散歩道)、湯船の名水」についてお知らせします。

キーワード: 樹木管理

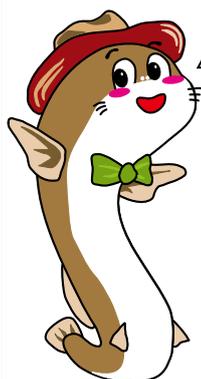
○樹木管理について

土器川の直轄(国)管理区間(河口から18.85km)において樹林面積は増加の傾向にあります。原因は、大きな出水が少ないことにより河原の樹木が大きく生育し樹林化していることが考えられます。現状のまま樹林を放置しておくると以下に示す様々な問題が発生する恐れがあります。

- ・樹木群により水が流れる面積が少なくなり、水位が上昇する。また、洪水時に流木化する。
- ・土器川の樹木群は、外来種が多く含まれており、環境の変化が懸念される。
- ・樹木群により河川が陸域化し、魚類などの生息範囲が狭くなる。また、イノシシなどの害獣が増える。
- ・樹木群が視界を遮り、河川管理や河川利用の障害となる。

河川管理者として、樹木群が悪影響を与えている箇所について調査するとともに、治水・環境・利用面に配慮して計画的に伐採し、適切な樹木管理を実施していきます。

また、昨年より土器川に繁茂している樹木を薪などに有効利用する方を募り、自ら伐採し、持ち帰っていただく「公募伐採」や、今年から住民の方と行政職員などが一緒に樹木伐採を行う「ボランティア伐採体験」に取り組んでいます。



樹木が川に与える影響って大きいんだね。



ボランティア伐採の状況①



ボランティア伐採の状況②

ボランティア伐採体験

○伐採日時 : 平成29年12月10日(日)10:00~12:00

○募集期間 : 平成29年10月2日(月)~平成29年11月30日(木)

土器川の樹木ボランティア伐採について詳しくは、こちらを御覧下さい。

アドレス : <http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/river/bassai/index.html>

キーワード：四国の水辺八十八カ所 余島(天使の散歩道)、湯船の名水



○概要

四国の水辺八十八カ所の中の香川の水辺を紹介します。今回は「余島(天使の散歩道)」と「湯船の名水」の2カ所です。

○香川のみずべ「余島(天使の散歩道)」

土庄港から程近くに余島はあります。余島とは、昭和40年に埋め立てられて陸続きになった弁天島、中余島、大余島の総称で、干潮時にはトンボロが出現し、これらの島と陸地がつながります。それが天使の散歩道(エンジェルロード)と呼ばれ、この道の真ん中で手をつなぐと好きな人と結ばれるなど、ロマンチックなエピソードもあり、若者に人気のスポットです。夕陽が美しい場所で、赤く染まった幻想的な海の眺めを楽しむことができます。



天使の散歩道(エンジェルロード)



夕陽に染まった海



所在地: 香川県小豆郡土庄町銀波裏

ACCESS: 高松港からフェリーで土庄港、国道436号を東進し、銀波浦へ。土庄町役場南約800m。

○香川のみずべ「湯船の名水」

県道252号の殿川ダム下の橋を渡ってすぐ右に入ると、小豆島霊場第44番札所湯舟山蓮華寺の境内の奥に湯舟の名水があります。湯舟の名水は、湯舟山から湧き出す水で、日照りのときにも枯れることはないといわれています。ここから湧き出る水は、眼下に広がる千枚田を潤しています。水の少ない小豆島において貴重な水源として、昔から人々に大切にされてきました。湯舟の名水の下にある千枚田は、山あいにひっそりとひろがり、懐かしくも美しい眺めで、感傷的な気分と感動を同時に味わうことができます。



湯舟の名水の泉元



眼下に広がる千枚田



所在地: 香川県小豆郡小豆島町中山

ACCESS: 池田港から国道436号を東進し、池田中バス停を越え県道252号へ。湯舟山登り口から北へ約2.5km。池田港から車で約15分。土庄港から車で約20分。

土器川リバーキーパーズ通信は、皆様のご意見・ご質問に河川管理者としてお答えしていくものです。土器川に関して、気になっていること、わからないことなど、どしどしとご意見をお寄せください。

土器川リバーキーパーズに関するお問合せは



国土交通省四国地方整備局
香川河川国道事務所 <http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/>

〒760-8546 高松市福岡町4-26-32
TEL:087-821-1619(工務第一課直通) FAX:087-821-1713

